

2017年3月21日

スマートフォン／ウェアラブル端末から歩数情報を取得

## 第一生命保険株式会社様が「マルチウェアラブルライブラリー」を採用

第一生命保険株式会社様（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：渡邊光一郎、以下 第一生命様）は「健康増進サービス」用スマートフォン専用アプリケーション『健康第一』を本日からサービス開始されました。その中の、スマートフォンやウェアラブル端末から歩数情報を取得するライブラリー（※1）として、パナソニック システムネットワークス株式会社（本社：東京都中央区、社長 片倉 達夫、以下 パナソニック）の「マルチウェアラブルライブラリー」をご採用いただきました。

第一生命様の健康増進アプリ『健康第一』は、近年一般的となっている「管理指導型」のアプリではなく、健康に対する意識を啓蒙し、自発的な行動変容につなげていただくことを目的とした、お客様に日々寄り添う「伴走型」のアプリです。提供サービスの第一弾と位置づけられる「健康第一”歩いてスタートキャンペーン」は、健康増進のベースとなる「歩く」をテーマにした参加型のキャンペーンとなります。

本ライブラリーにおいては、様々な市販のスマートフォン／ウェアラブル端末（※2）に対応することで『健康第一』および「健康第一”歩いてスタートキャンペーン」の普及促進に大きく寄与すると共に、各社端末の様々な歩数取得プログラムを一つのライブラリーとして統合することで、スマートフォン用アプリケーションの開発効率向上に貢献するものです。

今後、対応端末（国内販売）を増やすことで、より活用しやすいライブラリーとして拡充を図ってまいります。

### 【マルチウェアラブルライブラリーの主な機能】

1. 各社ウェアラブル端末（※2）のクラウドサービスから、歩数情報の取得が可能
2. 同上のクラウドサービスから、歩数情報をスムーズに取得するための各種設定機能（確認画面表示/OAuth2.0認証（※3）/トークン取得（※4））
3. iOS、Androidに対応

（※1）ライブラリーとは、ある特定機能をもつプログラムを複数集めたもの。

（※2）2017年3月21日現在、以下に対応

スマートフォン用健康管理アプリケーション：HealthKit、Google Fit、Silmeem™（TDK）

なおSilmeem™（TDK）対応は、第一生命様向けライブラリーとして開発したものであり、標準ライブラリーには含まれません。

ウェアラブル端末：Jawbone、Fitbit

（※3）OAuth（オー オース）2.0認証とは、Webサービス等における認証方式の一つ。

（※4）トークン取得とは、アクセスに必要なチケットのこと。

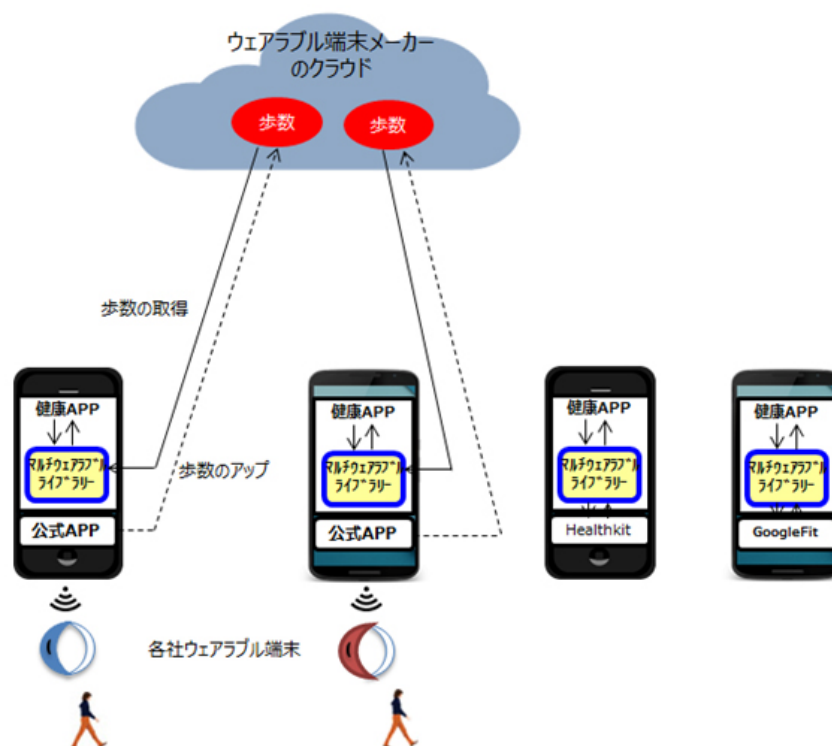
### 【プログラム開発】

パナソニック ソリューションテクノロジー株式会社

### 【お問い合わせ先】

パナソニック システムネットワークス株式会社 システムソリューションズジャパンカンパニー  
経営企画部（広報担当） 遠田（えんだ） 電話：03-5148-5274

## 【利用イメージ】



\*HealthKitは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。

\*Android、Google、Google Fitは、Google Inc.の商標または登録商標です。

\*Fitbitは、Fitbit Inc.の商標です。

\*その他会社名、各製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

\*パナソニックシステムネットワークス株式会社は、2017年4月1日付でパナソニックシステムソリューションズ ジャパン 株式会社に社名変更する予定です。

以上

プレスリリースの内容は発表時のものです。

商品の販売終了や、組織の変更等により、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。